

## 41名「感謝」を胸に巣立つ ～大きな家族(学校・家庭・地域)の中で成長～

平成23年度第139回久山町立久原小学校の卒業証書授与式が行われました。リーダーとしての判断力と実行力、そして下級生を温かく支える心で、大きく成長した姿を発揮した41名の卒業生が、輝く思い出を胸に卒業いたしました。一人一人が精一杯命を輝かせ、感謝の気持ちをもって巣立っていくことができましたのも、大きな家族である地域の皆様、保護者の皆様の温かな励ましと支えのおかげと、心より感謝申し上げます。



卒業記念制作：2枚のスタンドグラス壁画  
テーマ「私たちの首羅山遺跡」「人と人のつながり：心」

### 輝く久原っ子

6年間皆勤賞(2名)卒業生 小森真人さん 藤田龍斗さん

〔合唱の後、堂々と入場する卒業生〕

あなたは六年間(一年間) 健康に気をつけて 一日も休まずに 毎日学校に来ることができました。そのすばらしい健康な体と 強い心をたたえ ここに皆勤賞をおくります。

この賞に輝いたのは あなたを励まし育ててくれる家族のおかげです。  
家族に感謝し中学校でも元気に登校してください。 ～皆勤賞状文より～

- 一年間皆勤賞 卒業生(14名) 敬称略  
阿部 想 安河内拓真 今泉 緑 安河内まりな 太田淳也 柳 雄貴  
大穂諒祐 山下理玖 久芳万里奈 吉村美那 小林亮太  
崎村勇斗 高尾 翔 丸岡玲斗  
5年生前皆勤賞(11名) 4年生前皆勤賞(23名) 3年生前皆勤賞(16名)  
2年生前皆勤賞(14名) 1年生前皆勤賞(22名)



卒業記念品として贈呈されたテント一式

※修了式において、「皆勤賞」を授与しています。

## 被災地の小学校へ図書券を寄贈

～PTAバザー収益金 宮城県中浜小学校の子どもたちへ～

東日本大震災から一年。被災地では困難の中で先頭に立って学校を引っ張ってきた6年生が卒業の日を迎えています。本年度のPTAバザー収益金は、被災地の小学校である坂本町立中浜小学校へ贈らせていただきました。

### 坂元町立中浜小学校

平成23年3月11日。海岸近くに位置する中浜小学校の子どもたち59名は、津波が迫る中、屋上の屋根裏の倉庫に全員で避難。津波によって学校の机や教具が流され破壊される音を屋根裏の倉庫で聞きながら一晩を明かしたそうです。校舎が大破する中で、奇跡的に59名の尊い命は救われました。現在、59名いた児童のうち39名(様々な理由で20名の児童は転居)の全員が、仮設住宅から2km離れた近くの小学校で合宿を受けているそうです。

「命を守ってくれた校舎」に感謝し、力を合わせて頑張っている中浜小学校の児童へ、進級のお祝いと2名の新一年生をお迎えする準備の意味を込めて、下記のものを贈らせていただきました。「久原っ子まつり」PTAバザーに御協力いただきました、地域・保護者の皆様に御報告いたします。

- 六年生からの手紙
- 図書券(7万円)
- 卒業・進級をお祝いする福岡のお菓子

### ☆6年児童の作文より抜粋☆

東日本大震災から約一年がたちました。まだ学校の周りは津波で流されたがれきがたくさんあることでしょうか。私はテレビで宮城の方々の姿を見る度に、自分にも何かできないのかと思うようになりました。私たち久原小学校では、「今、自分ができることは何か」を全校で常に考えることを大切にしてきました。そして学校で募金活動をしたり、家では節電をしてみたりしました。東日本大震災は、東北だけの問題ではなく、私たち日本全体で、世界のみんで超えなければいけない問題です。これからも自分にできることは何かを問い続けます。中浜小学校のみなさん、これからも助け合い・励まし合い・支え合っていきましょう。

久原小学校 6年 井上 結葵

「毎日、当たり前前の生活ができること～家族と一緒にご飯を食べて、安心して眠れること」に感謝できる心を膨らませ、「今、自分達にできること」を学年に応じて考え、実行できる実践力をもった久原っ子を、学校・家庭・地域の大きな家族の中で、育てていくことができますよう、今後ともよろしくお願いたします。



宮城県

宮城県胆理郡山元町  
坂元字館下159-1  
坂元町立中浜小学校